3M

Crimplok™ SC/ST コネクタ

(クリンプロック™ SC/ST コネクタ)

ファイバ保持具
取扱説明書

スリーエム ジャパン株式会社

お客様へのお願い

　安全にご使用いただくためにこの取扱説明書をよく読んでください。
また、取扱説明書は、いつでも見られるように大切に保管してください。
ご不明な点がございましたら、当社の担当販売員までご連絡ください。

第１章　はじめに

　この取扱説明書は光ファイバに対して組立を行う〈クリンプロック〉コネクタのファイバ保持具ついてご説明いたします。本書に記載以外の事項につきましては、〈クリンプロック〉コネクタ組立工具に付属の取扱説明書に従って作業してください。

1-1　ファイバ保持具

　ファイバ保持具は、コネクタ組立時に軽くて動きやすいファイバを仮固定し保持するために用います。
ファイバ・コードの外径（φ0.25mm～3mm）に関係なく保持でき、作業性が向上します。

　注意：　特にφ0.25mm 心線は軽くて保持しにくいため、φ0.25mm 心線のコネクタ組立を行う時は、かならずファイバ保持具をご使用ください。

第２章　ファイバ保持具の使用前準備

2-1 粘着テープの取付

2-1-1
　ファイバ保持具の写真に示す部分に組立工具付属の粘着テープを貼り付けます。
　粘着面が平らな面に張り付くようにします。

2-1-2
　張り付けた粘着テープを反転させ、粘着面が外側になるように折り返して巻き付けます。

注意：このときにテープを強く引っ張らないでください。

2-1-3
　さらに２回転ほど巻き付け切断します。このときに粘着面が外側になっており、この部分に粘着性があることをご確認ください。

2-1-4

　粘着テープはコネクタ組立で３０～４０回程度使えます。
　粘着力が弱くなったらファイバ保持具からはがして、再度新しい粘着テープを巻き付けてください。

2-2 ファイバカッタへの取付

2-2-1 ファイバカッタへの押し込み

　ファイバカッタをとりだし、コネクタヘッドの一番近い部分にファイバ保持具の粘着材のついていない U 字の部分を押し込みます。

2-2-2　押し込んだ状態
（パチンという音がして入ります）
　コネクタの種類に関係なくご使用いただけます。

第３章　ファイバ保持具の使用例

3-1 コネクタ・ファイバの取付

3-1-1　コネクタの取付

写真のようにファイバカッタにコネクタを取り付けます。

3-1-2　ファイバ・コードの挿入
　ファイバ・コードに必要なリング・ブーツ（ファイバ径によりチューブ類）を通した後、所定の手順に従い被覆除去し、そのファイバをコネクタに挿入します。
（写真はφ3mm コードの例です）

3-1-3　ファイバ・コードの仮固定

ファイバを挿入したら、ファイバ・コードをファイバ保持具の粘着部分に押しつけて仮固定します。

　このときに粘着テープの前後にあるガイドに沿わせます。

　注意：ファイバが逆に引っ張られてコネクタからでない様に確認してください。

3-1-4　かしめの実施例

かしめる時にはファイバ保持具によりファイバを仮固定することができ、ファイバを保持することが不要になり、作業性が向上します。

3-1-5　3-1-4 の横から見た場合

　組立作業については〈クリンプロック〉コネクタ組立工具の取扱説明書にしたがって作業してください。